

西武鉄道

E851 電気機関車

共通組み立て説明書

Bトレインショーティは、Nゲージサイズのミニモデルです。
パーツを交換すればNゲージモデルとして遊ぶことができます。

Nゲージってナニ？

Nゲージとは、鉄道模型の縮尺(スケール)の規格で、ゲージ(軌間:レールとレールの幅)が9mmになっています。9=NineなのでNをとって「Nゲージ」と呼ばれています。(9mmゲージとも書きます)車両の縮尺は、多くの日本型車両は1/150、新幹線や外国型車両は1/160になっています。そして、この「Bトレインショーティ」もコレクタブル・トイでありながら、Nゲージの規格に合わせた1/150スケールショーティとなっているので、KATO製品とのパーツ互換性もあり、動力ユニット等との簡単なパーツ交換でNゲージの線路上を走らせることもできます。また、それらのNゲージのパーツを使って、更なるディテールアップや改造も楽しめます。

*Bトレインショーティの最新情報はこちら…<http://B-train.channel.or.jp/>

Nゲージのパーツ交換について

小さなお子様は保護者の方と一緒に加工してください。

Bトレインショーティは、Nゲージのパーツを取り付けることでNゲージの線路上を走行させたり、よりリアルにディテールアップさせたりすることができます。

■動力ユニットの取り付け

■機関車への動力ユニットの取り付け

* KATO製「ポケットライン用動力ユニット」を使用します。このとき、スカートは外してからシャーシと交換・装着します。

品番11-103 ポケットライン用動力ユニット

■電車・気動車への動力ユニットの取り付け

* KATO製「小型車両用動力ユニット」を使用すると、無加工でシャーシと交換・装着ができます。

品番11-105 通勤電車①: コイルバネ台車タイプ

品番11-106 急行電車①: 空気バネ台車タイプ

品番11-107 通勤電車②: ボルスタレス台車タイプ

* KATO製「チビ客車用動力ユニット」を使用する場合は、手すりを切り取ってからシャーシと交換・装着します。

品番11-104 チビ客車用動力ユニット

■トレーラー車への台車取付

* 床板には直接、ピン取り付け方式の各種台車を取り付けすることができます。

* 旧床板を使用の場合は、床板の両端を右図を参考に切り取ってください。

品番11-099 通勤電車①: コイルバネ台車タイプ

品番11-098 急行電車①: 空気バネ台車タイプ

品番11-097 通勤電車②: ボルスタレス台車タイプ



通勤電車①
コイルバネ台車タイプ

急行電車①
空気バネ台車タイプ

通勤電車②
ボルスタレス台車タイプ

■パンタグラフの交換

* お好みのNゲージ用パンタグラフを別途お買い求めの上、交換してください。

品番11-401 PS14: 直流パンタグラフ

品番11-403 PS22: 直流下枠交差形パンタグラフ

品番11-404, 11-420 PS16: 直流パンタグラフ

* ピン圧入方式の各種パンタグラフを取り付けられます。

*11-420は屋根穴が4個の屋根に対応します。

* 各種の交換パーツについては、鉄道模型店、ホビーショップなどでお買い求めください。
* トレーラー台車、パンタグラフなどの交換パーツは、メーカー、形式によって取り付けが難しい(無い)ものもありますので、この場合はそれぞれ調整のうえ取り付けてください。

注意

保護者の方へ必ずお読みください。

- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 鉄線の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 部品はきれいに切り取り、切り取った後のクズは捨ててください。
- マグネットカブラー(連結器の部品)は磁石を使用していますので、テレビ・時計・パソコンなどに近づけないでください。磁気で機能異常が起る場合があります。

〈使用上の注意〉

- 取付け部を無理な方向に曲げたり引っ張ったりしないでください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった部分がありますので、気をつけて組み立ててください。
- 部品の加工の際の刃物、工具などのご使用にあたっては、それぞれの取り扱い説明書をよく読んで正しく使用してください。
- Nゲージ鉄道模型のパーツなどのご使用にあたっては、それぞれの取り扱い説明書をよく読んで正しく使用してください。



〈お買い上げのお客様へ〉

不都合な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

バンダイお客様相談センター

(関東) 柏市豊四季2-1-22 ☎277-8511 ☎04-7146-0371
(関西) 大阪市北区豊崎4-12-3 ☎531-0072 ☎06-6375-5050
(中部) 名古屋市昭和区御津所3-2-5 ☎466-0051 ☎052-872-0371

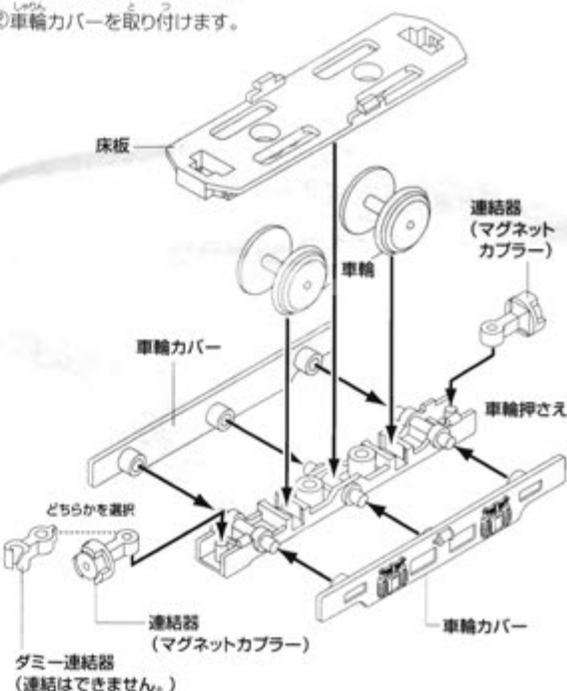
- 電話受付時間 月～金曜日(祝日を除く)10時～16時
- 電話番号はよく確かめてお間違いのないようご注意ください。

■シャーシの組み立て

①車輪押さえに連結器、車輪を

それぞれセットして、床板を合わせます。
車輪押さへのポケット部はパチンとなるまでしっかりと押し込んでください。

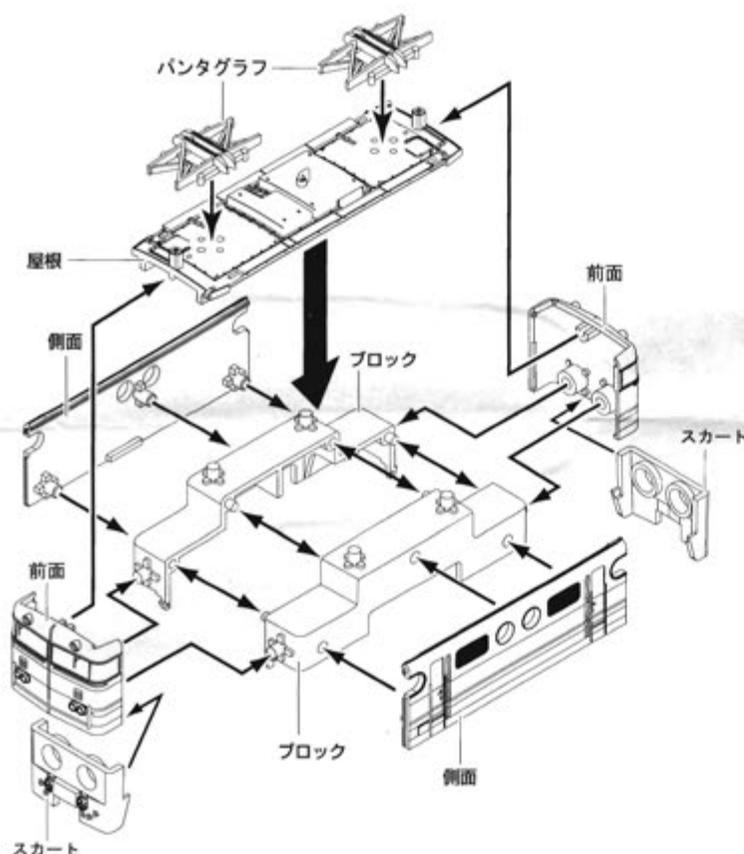
②車輪カバーを取り付けます。



■車体の組み立て

- ①左右のブロックを合わせます。
- ②屋根を取り付けます。
- ③左右の側面を取り付けます。
- ④前面にスカートを取り付けます。
- ⑤前面を取り付けます。
- ⑥パンタグラフを取り付けます。
- ⑦シャーシのつめに合わせて車体をかぶせて完成です。

•取り付け部が固い場合があります。
その場合にはドライバーの先などを利用して、
しっかりと取り付けてください。



E851について

自重 : 95.36t

最大寸法 : 全長16500mm X 全幅2941mm X 全高4110mm

台車形式 : DT138(両端)・DT139(中間)

制動装置 : 直通兼自動空気制動機・手動制動機

主電動機 : 三菱電機MB428AVR(425kw) X 6台

駆動方式 : 釣り掛け式

歯車比 : 16:71 = 4.44

定格引張力 : 23220kg

定格速度 : 38.8km/h

製造年 : E851, E852: 1969年9月16日

E853, E854: 1969年10月13日

製造所 : 三菱電機・三菱重工

E851形電気機関車は、西武秩父線開通に伴うセメント輸送用として昭和44年(1969年)に三菱重工で4両製造されました。東横瀬～芦ヶ久保間の連続25%の勾配区間を重連で1,000t牽引できるように、私鉄唯一のEF形(6軸)電機となりました。

前面スタイルなどが国鉄のEF65形に似た感じのボディーですが、側面中央の丸窓や窓の無い乗務員扉など、よりすっきりしたデザインとなっています。

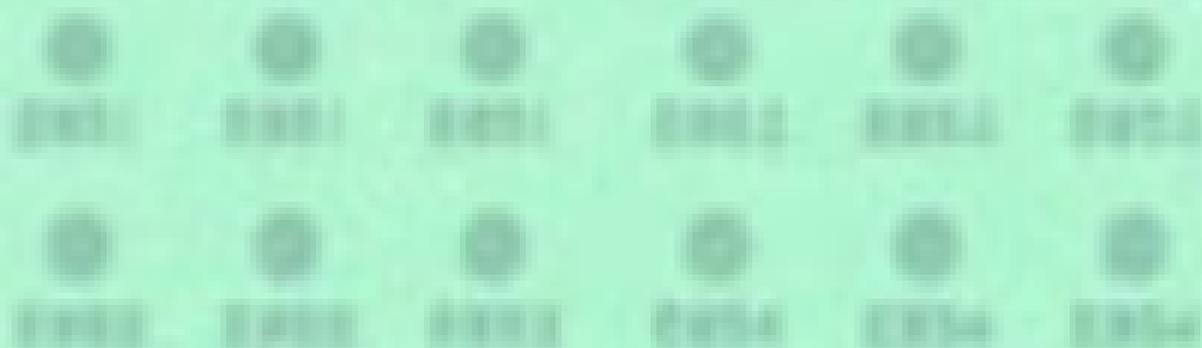
各種機器はEF65形、EF81形と同じであり、台車もEF81形と同じものが採用されていますが、貨物専用ということで、基本性能はEF60形とほぼ同じ。重連総括制御付きの電動カム軸接触器式のバーニヤ制御を採用し、ノッチは自動進段式。低圧電源としてSIVをいち早く採用しています。

当初は東横瀬～池袋・国分寺間のセメント列車を牽引していましたが、1976年3月からは東横瀬～高麗間および新秋津を経由して国鉄へ直通する運用となった。1996年3月に貨物輸送が全廃されたことにより、全車廃車となった。

廃車直前の1996年5月25、26日にはJR東日本より借り入れた12系客車6両編成を牽引。西武線で最初で最後の客車列車となった。

4両のうち3両は解体されてしまったが、E854は現在も横瀬基地で静態保存されています。

E851 新選中央CMA防汚付



BANDAI 2005 MADE IN CHINA